

クヤクラン

怪異シート

怪異名：

運命の日記

属性：

律

破滅者／元凶：

主人公自身



存在点

初期値

現在値

基本攻撃

【精神】

▼ 原型

▼ 穢れ

	名称	タイミング	対象	回避／禁則
本	なし			
自己	【ドッペルゲンガー】先制		1人	精神
	このラウンドで怪異がダメージを受けたとき、主人公は同じ点数のダメージを受ける。回避には【怪異のレベル】点のペナルティを受ける。			
	名称	タイミング	対象	回避／禁則
	名称	タイミング	対象	回避／禁則
	名称	タイミング	対象	回避／禁則

設定：

人は幼少時、しばしばオモテとウラの狭間に立つ。中には、散歩するような感覚でウラの世界を行き来し——ウラの存在を持ち帰ってくることもある。この怪異は、主人公が幼い時、迷い込んでしまった異世界の風景を描いたノートが怪異に変じたものである。本人が開くと自動的に発動し、現実とそっくりの世界・登場人物を作り上げる。虚構の世界で、大事な人物（現実との繋がりとなる人々）の手で命が奪われ、絶望を覚えるたびに、魂は破滅へと導かれて行く。虚構の世界で、大事な人の存在を「嘘」と否定すれば、その人物は世界から消え、怪異の力は弱まっていくが——現実に戻った時、本当にその人が「嘘」だったのかわかを確認する術はない。